

公益社団法人 日本交通計画協会

平成29年度 定時社員総会議事録

1. 開催日時 平成29年9月22日（金） 17時00分より18時00分まで
2. 開催場所 ホテルメトロポリタンエドモント
本館2階 「波光」の間
所在地：東京都千代田区飯田橋3丁目10番8号
3. 社員現在数 98名
4. 定足数 50名
5. 出席社員数 75名（内議案議決書提出者44名）
6. 出欠状況 別掲のとおり

7. 議案

- | | |
|------|-----------------------------|
| 議決事項 | 第1号議案 平成28年度計算書類及び財産目録の承認の件 |
| | 第2号議案 理事の選任に関する件 |
| | 第3号議案 定款変更に関する件 |
| | 第4号議案 規程改定に関する件 |
| | 第5号議案 役員年報酬限度額総額の承認の件 |

- | | |
|------|----------------|
| 報告事項 | 第1 平成28年度事業報告 |
| | 第2 平成29年度事業計画書 |
| | 第3 平成29年度収支予算書 |

8. 会議の概要

（1）定足数の確認

定刻に至り、業務執行理事石川雅康は開会を宣言し、本日の社員総会は定款第17条第1項による定数を満たしたので、有効に成立したことを報告した。

また、第3号議案の定款変更に関する件は、定款第17条第2項第3号により、総議決権数の3分の2以上の多数により行う必要があるため、66名以上の賛成により決議成立となる旨を説明した。

（2）代表理事挨拶

代表理事谷口守より開会にあたっての挨拶が行われた。

(3) 議長選出

業務執行理事石川雅康は、定款第15条により本会議の議長は代表理事が務めることとなっていることを説明し、また、理事の職務分掌により、谷口守代表理事が本会議の議長を務めることとなることを報告した。

(4) 議事録署名人の選出

議事に先立ち、定款第20条第2項により議事録署名人は次の5名となった。

- ・ 代表理事 谷口 守 (議長)
- ・ 代表理事 中田康弘
- ・ 業務執行理事 石川雅康
- ・ 理 事 飯塚義和
- ・ 理 事 石川次男

(5) 議案の経過及び議決の結果等

報告事項として以下について報告を行い、また決議・承認事項として以下の議案について決議・承認を諮った。

報告第1 平成28年度事業報告

議長は上記1報告につき説明を求めた。業務執行理事石川雅康は、別掲議案書により、平成28年度の事業報告の説明を行った。平成28年度の社員異動状況、社員総会開催、理事会開催、刊行物等発行状況、講習会・シンポジウム等開催状況、技術者研修実施状況、海外調査、広報関係、国際会議・催し物等開催協力状況、研究部会活動、自主研究活動、受託調査研究事業状況を説明した。

第1号議案 平成28年度計算書類及び財産目録の承認の件

議長は上記1議案につき説明を求めた。業務執行理事石川雅康は、別掲議案書により、平成28年度の計算書類及び財産目録の主な項目を説明し、平成28年度は公益法人としての財務に関する条件を全て満たせるとともに、かつ収益を確保することができた旨を説明した。

また、平成29年8月31日に曾田監事、須原監事による業務監査及び会計監査が行われ、その結果特段の問題がない旨の報告を須原監事より受けた。

議長は報告第1及び第1号議案につき一括して議場に意見を求めたところ、以下の質疑があった。

(質問者)

平成28年度事業報告の自主研究にて、バスと縁石の正着性に関する研究をされているが、これは自動運転技術のための研究であるのか。

(回答者：業務執行理事 石川雅康)

将来的には自動運転技術につながっていく可能性はあるが、自動運転技術自体がどのように展開していくのか、当協会が自動運転技術のどの分野に関わっていくのか検討中であるため、現在の研究は、バリアレスを主目的に行っており自動運転技術への応用は今後の課題としている。

(質問者)

現在の研究は、有人によるマニュアル運転だが、将来的には自動運転につながる可能性もあるのか。

(回答者：業務執行理事 石川雅康)

可能性はあるが、現時点では、自動運転技術には関与していない。

上記質疑後、さらに議場に意見を求めたところ、特段の質疑、異議が提出されなかったことから、改めて第1号議案について採決を諮ったところ、出席社員全員一致で承認した。

第2号議案 理事の選任に関する件

議長は上記1議案につき説明を求めた。業務執行理事石川雅康は、別掲議案書により理事選任候補者について以下のように説明した。現在就任中の理事全員について、本日の定時社員総会の終結の時をもって任期満了となり、その理事全員の重任をお願いしたい旨を説明した。

議長は重任理事候補者として、現代表理事 谷口守氏を候補者として検討しており、議長は本件につき議場に意見を求めたところ、特段の質疑、異議が提出されなかったことから、改めて採決を諮ったところ、出席社員全員一致で可決し、谷口守氏を理事として承認した。

次に、重任理事候補者として、現代表理事 中田康弘氏を候補者として検討しており、議長は本件につき議場に意見を求めたところ、特段の質疑、異議が提出されなかったことから、改めて採決を諮ったところ、出席社員全員一致で可決し、中田康弘氏を理事として承認した。

次に、重任理事候補者として、現業務執行理事 石川雅康氏を候補者として検討しており、議長は本件につき議場に意見を求めたところ、特段の質疑、異議が提出されなかったことから、改めて採決を諮ったところ、出席社

員全員一致で可決し、石川雅康氏を理事として承認した。

次に、重任理事候補者として、現理事 岸井隆幸氏を候補者として検討しており、議長は本件につき議場に意見を求めたところ、特段の質疑、異議が提出されなかったことから、改めて採決を諮ったところ、出席社員全員一致で可決し、岸井隆幸氏を理事として承認した。

次に、重任理事候補者として、現理事 川畑信之氏を候補者として検討しており、議長は本件につき議場に意見を求めたところ、特段の質疑、異議が提出されなかったことから、改めて採決を諮ったところ、出席社員全員一致で可決し、川畑信之氏を理事として承認した。

次に、重任理事候補者として、現理事 飯塚義和氏を候補者として検討しており、議長は本件につき議場に意見を求めたところ、特段の質疑、異議が提出されなかったことから、改めて採決を諮ったところ、出席社員全員一致で可決し、飯塚義和氏を理事として承認した。

次に、重任理事候補者として、現理事 石川次男氏を候補者として検討しており、議長は本件につき議場に意見を求めたところ、特段の質疑、異議が提出されなかったことから、改めて採決を諮ったところ、出席社員全員一致で可決し、石川次男氏を理事として承認した。

第3号議案 定款変更に関する件

第4号議案 規程改定に関する件

議長は上記2議案につき一括して説明を求めた。業務執行理事石川雅康は、別掲議案書により、定款及び役員報酬規程の内容について、現在の規定内容では法律に定める要件に比して不明確な部分があり、根拠が曖昧となり、役員報酬の範囲を拡大させる恐れがあることから、報酬支給要件を明確に定め、拡大解釈により報酬が不当に高額にならないよう、定款及び役員報酬規程の変更、改定を行う旨の説明を行った。

議長は両議案につき議場に意見を求めたところ、特段の質疑、異議が提出されなかったことから、改めて採決を諮った。

まず第3号議案について、総議決権数の3分の2以上の多数により行う必要があるため、66名以上の賛成により決議成立となる旨を再度確認し、第3号議案について採決を諮ったところ、出席社員全員一致で賛成し、3分の2以上の多数となる75名の賛成が得られたことから、本議案を可決した。

続いて第4号議案について採決を諮ったところ、出席社員全員一致で賛成したことから、本議案を可決した。

第5号議案 役員年報酬限度額総額案の承認の件

議長は上記議案につき説明を求めた。業務執行理事石川雅康は、別掲議案書により、平成29年度の役員年報酬限度額の内容と算定方法についての説明を行い、平成28年度第4回理事会において承認された本年度の予算額と同額であること、また前年度と同額であることを説明した。

議長は議案につき議場に意見を求めたところ、特段の質疑、異議が提出されなかったことから、改めて採決を諮ったところ、出席社員全員一致で承認した。

報告事項として以下の議案について、報告を行った。

報告第2 平成29年度事業計画書

報告第3 平成29年度収支予算書

議長は上記2報告につき一括して報告を求めた。業務執行理事石川雅康は、別掲議案書により、平成29年度の事業実施方針と、それに基づく具体的な事業計画について説明をした。平成29年度は平成28年度とほぼ同様の事業を展開する予定であること、自主研究として重点的に取り組むテーマが5項目であることを説明した。本年度は、①BRTシステムに関する研究、②次世代地域交通に関する研究、③街路事業の新たな展開と都市空間のあり方に関する研究、④駅周辺地区等における官民連携推進方策に関する研究、⑤我が国におけるLRTシステムのあり方に関する研究の5項目を選定し、平成28年度実施の研究を継続して行いたい旨説明した。

続いて業務執行理事石川雅康は、別掲議案書により平成29年度の収支予算について以下のように説明した。経常収益については、平成28年度とほぼ同額の6億2362万円余と予想し、経常費用については6億1950万円と予想している旨説明した。その結果、最終的な当期一般正味財産増減額は27万円強の増となる旨説明した。

議長は両報告につき議場に意見を求めたところ、特段の質疑、異議はなく、出席社員全員一致で了承した。

9. 閉会

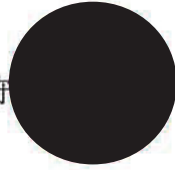
以上をもって平成29年度定時社員総会の議事を終了したので、議長谷口守は、18時00分閉会を宣し解散した。

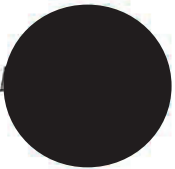
上記の議事を明確にするため本議事録を作成し、出席した代表理事及び理事は下記に記名、押印する。

以上


平成29年9月22日

公益社団法人 日本交通計画協会 平成29年度定時社員総会

議長 谷口 守 
(代表理事)

議事録署名人 中田 康 弘 
(代表理事)

議事録署名人 石川 雅 康 
(業務執行理事)

議事録署名人 飯塚 義 和 
(理事)

議事録署名人 石川 次 男 
(理事)

本議事録の作成に関わる職務を行った者の氏名

業務執行理事 石川雅康

事務局主幹 柴崎慶一郎

